

新年のごあいさつ

平成二十四年 新春

謹んで新年の  
お慶びを申し上げます

子どもたちの

未来のために

合志市長 荒木 義行



開かれた

議会運営を

合志市議会議長

池永 幸生



新年明けましておめでとう  
ございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

今年、広報こうし新年号の表紙を「天使のほほえみ」として、子どもたちの笑顔で飾っています。笑顔は、どのような時にあっても、私たちに和ませ、優しい心にさせるものです。また、周りにいる人たちを笑顔に変える力もあります。子どもたちの笑顔は、まちの幸せや元気を測るバロメーターだと思います。今私たちに、この笑顔を曇らせないような、責任ある行動と努力が求められています。

就任三年目となる今年、新たな取り組みにもチャレンジしていくところです。そのひとつに、「言葉教育」があります。この事業は、合志市まちづくり事業提案制度の認

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を迎えられ、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中、本市におきましては、合併五周年を無事に迎えるとともに穏やかな一年であったように思いますが、東日本においては、未曾有の大震災が発生し、国民総力を挙げ復旧に努めているところがあります。

今、本市は市長が掲げる「健康都市こうし」、「稼げる市」の実現に向けた事業が展開されています。議会としてもしっかりと、行財政基盤の強化や、福祉向上への対応など、市政への意見、提言を積極的に行ない、合志市第一次基本構想に掲げる「未来輝く産業・定住拠点都市」の創造に向け取り組んでいるところです。

また、世界的な経済不況下にあつて、地方における行財

定第一号として取り組む事業です。

言葉は、使いようによつては、相手に夢を与え、また励まし、労わることでもできますが、半面「言刃」にもなり、相手の気持ちに傷つけることもありまます。言葉の意味、思いを正しく相手に伝えるための正しい言葉遣いと発声は、特に練習を必要としており、子どもたちに対する「言葉教育」を実践していきたいと考えています。

私は、就任以来一貫して「健康都市こうし」を目指し、市民の皆さまの健康的な生活と財政の安定のために奔走しているところです。本市の新たな躍進に向け、市民の皆さまと一体となつて、未来に誇れるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願ひします。

政運営の手腕、真価が問われる中、昨春に統一地方選挙があり、合志市議会は無投票で減後の新しい議員二十一人が選出されました。

地方分権、地域主権が叫ばれる中、自己責任、自己決定を迫られる地方自治体において、議会の果たさなければならぬ役割は重く、議会改革を早急に進める責任を痛感するところです。

新しい年を迎え、議会といたしましては、開かれた議会づくりを基本に、議会活性化調査研究特別委員会を中心に、積極的な情報公開を進めながら、市民の皆さまの負託に応えるよう懸命に努力してまいります。

本年も議会運営にご支援いただきますようお願いいたします。

弁天山からの朝日